

Qiって何？

これからの充電は、「置くだけ」！？

携帯、スマートフォンにつきものなのが充電です。よく使う人は1日で電池がなくなることもあるでしょうし、1～2日に1回は充電をしているという人は多いと思います。充電コードや充電器につなぐのはちょっとしたことですが、面倒ですよね。その充電作業を楽にしてくれるのがワイヤレス充電です。充電パッドの上に端末を置くだけで充電ができるという便利なものです。まだ一般的に普及しているわけではないですが、今後対応端末が増えていくものと思われます。今回はワイヤレス充電の概要、将来性などをとりあげたいと思います。

ワイヤレスは、一度慣れると戻れない？

コードレス電話や電気シェーバーなどで、金属の充電端子がないのに充電台に置くだけで充電ができる製品をみかけたことはありませんか？

これが「非接触電力伝送」、**ワイヤレス充電**です。充電台の上に置くだけで充電ができるので本当に手軽です。まだ他の電気製品では普及途中の段階ですが「Qi (チー)」などの国際標準規格も制定されています。現状ではワイヤレス充電を行うには「Qi (チー)」規格に対応している機器を使うことになります。「Qi (チー)」に対応した充電用パッドと端末があれば使えます。「Qi (チー)」に対応していない端末用にレシーバも販売されています。スマートフォンのケースが、「Qi (チー)」に対応したレシーバという製品もあり、スマートフォンに被せるだけで今使っているスマートフォンでワイヤレス充電ができるようになります。

充電台(充電パッド)に置かなければならないので、普通の充電器と余り変わらないと思うかもしれませんが、**端末の充電端子との接続を意識せず、充電パッドの上に置くだけでよく、置く位置・方向もパッドの上であればある程度は自由です。**充電台にセットしたのに、充電端子との接触がうまくできなかったため、全然充電できていなかった…ということもなくなりますね。「置くだけ充電」は、一度慣れてしまうと、普通の充電には戻れなくなる方も多いようです。



iPhoneをワイヤレス充電可能にするケース



充電パッドに置くだけで…



Qiのロゴ
このマークの製品を探してみてください。

置くだけで大丈夫なの？素朴な疑問

接続端子がないのに充電できる不思議なワイヤレス充電ですが、普通の充電との差はないのでしょうか？



1. 充電速度はどうかの？

以前は送った電力の多くが熱に変わってしまい、充電の効率が悪かったのですが、最近のワイヤレス充電では効率も上がり、ケーブル接続での急速充電にはかきませんが、通常の充電とはほとんど変わらない速度になってきました。

2. 熱くならないの？

充電の効率が上がったため、熱の発生も少なくなりました。ケーブルでの充電でもスマートフォンのバッテリーが熱を持つことがありますが、それと変わりません。安全には十分配慮されています。

3. 今使っているスマートフォンでもワイヤレス充電できるの？

現在、「Qi (チー)」に対応したスマートフォンや携帯電話はまだ少ないのですが、「Qi (チー)」対応端末ならば、充電パッドを購入するだけで使えます。



4. 充電パッドって、いくらするの？

大体3,000円～5,000円ほどのようです。スマートフォン以外でも「Qi (チー)」対応製品なら同じ充電パッドで充電ができます。

ノートパソコンも充電できる？

公共の場、例えば空港ラウンジ、映画館、ホテル、カフェ・レストラン等で充電パッドの設置が今後進んでいけば、どこでも気軽にワイヤレス充電ができるようになります。おでかけにはスマホだけ持っていけばいいのです。

現在の「Qi (チー)」は5W以下のモバイル端末向けですが、今後は更に大容量に対応する規格も出てくる予定です。「Qi (チー)」のほかにも規格があり、将来的には、充電パッドから数cm離れていても充電が可能になったり、ノートPCなどの充電も可能になります。



実際に、テーブルの下に充電パッドを設置して、タブレット端末の充電をしているデモも行われています。



また、レコーダーの上にスマホや「Qi (チー)」対応製品をおくだけで充電ができるブルーレイディスクレコーダーもあります。

いずれにせよワイヤレス充電が今後普及していくことは間違いのないでしょうから、近い将来には充電ケーブルはなくなっているかもしれませんね。

Qiに対応した端末は？

簡単で便利な「Qi (チー)」ですが、対応しているスマートフォンはどのくらいあるのでしょうか？

国内で発売されているスマートフォンでは、ドコモが「置くだけ充電」という名称で導入を進めています。対応端末の数はまだそれほど多くありません。au、ソフトバンクでもまだ対応端末はほとんどありません。ただし、専用のレシーバを装着することで「Qi (チー)」に対応させることができる製品もあります。

置くだけ充電

auの「URBANO L01」
Qi対応オプション



iPhoneは「Qi (チー)」に対応していません。専用のレシーバをつけることでワイヤレス充電が可能になることもあるようですが、Appleの動作保証外となりますのでご注意ください。

スマートフォン以外では、ビデオカメラやモバイルバッテリーなどに「Qi (チー)」対応製品が出てきています。



クイズに答えて賞品をゲット！

今回の賞品は、無線充電パッドです。正解者の中から抽選で、1名の方にプレゼント致します。

QE-TM101-W

PanasonicのQi対応充電パッドです。充電パッドの上に対応機器を置くと、最適な位置に送電コイルが移動して充電を開始。パッドの上に2つの機器を置くと、順番に充電を開始する予約充電機能もあります。



<クイズ>

- ① 携帯やスマホに使用されている電池は？
a. ヘリウム電池 b. カリウム電池 c. リチウム電池
- ② Appleが推奨しているバッテリーの最適な温度は？
a. 0度 b. 22度 c. 40度
- ③ 携帯・スマホのバッテリーを長持ちさせるのはどれ？
a. 画面の明るさを明るくする
b. 画面の明るさを暗くする
c. 画面の文字サイズを大きくする

パソコンからの回答はこちら▼

http://www.daidojp.com/info_quiz/

携帯からの回答はQRコードをご利用ください。▶



開発室から



山中温泉の「こおろぎ橋」に行ってきました。紅葉の見頃を少し過ぎていたのですが、「鶴仙溪」を散策する多くの観光客の方がいました。すれ違った外国人のカップルにカメラのシャッターを切ると頼まれて、チョッと緊張してしまいました。

